

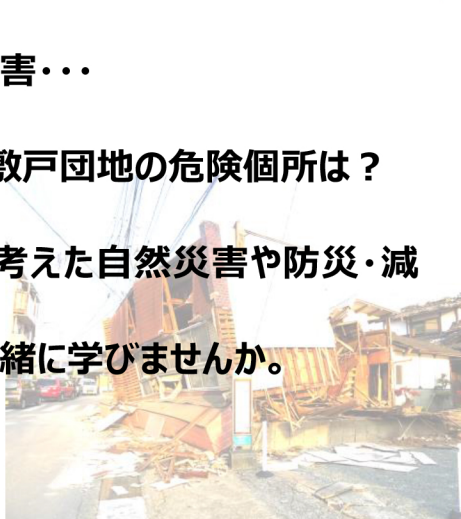
## しきど団地で学ぶ！

## 防災・減災

いつ起こるか分からない自然災害・・・

備えは？ どうやって身を守る？ 敷戸団地の危険個所は？

大分大学教育学部の学生が考えた自然災害や防災・減災に関する教室で、あなたも一緒に学びませんか。



## 日時

2017年1月21日（土）雨天決行

10:00～12:00

※事前申し込み、参加費不要

1回目：10:00～10:25
2回目：10:30～10:55
3回目：11:00～11:25

## 場所

敷戸校区公民館 2F 大ホール

敷戸名店街（商店街）空店舗

## 内容

教室① 地震が発生したらどうなる？

～クイズとiPadで体験してみよう～

教室② 技術科主催！家具固定体験教室

教室③ 避難の仕方・経路を学ぼう！（+防災かるた）

各教室 30分程度×3回行います。

## 当日の流れ

- ・各教室 30分程度×3回行います。お好きな教室から廻って下さい。
- ・教室の場所は、当日ご確認下さい。

## 実施

大分大学教育学部の学生

※本事業は、大分県委託事業『地方創生大学等連携プロジェクト支援事業』の一環として実施致します。

## 協力

- ・敷戸校区連合自治会
- ・敷戸校区公民館
- ・居宅介護支援事業所スマイルゆい（ミクスチャーハウスえん）
- ・NPO 法人大分県防災活動支援センター
- ・大分県住宅供給公社（予定）

## 問い合わせ

【本事業責任者】

大分大学教育学部地理学教室  
准教授 小山拓志

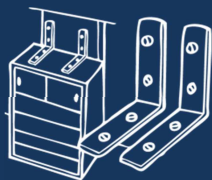
097-554-7548（研究室）

ktakushi@oita-u.ac.jp

ご家族でぜひ！



ご家庭での



# 家具転倒防止等の 対策を支援します！

敷戸団地にご在住で自力での対策が困難な世帯を対象に、家具の移動や転倒防止金具等の取付けを行うボランティアを実施します。大分大学の学生や研究者と地域が協働して、敷戸の防災・減災に取り組みます。



## 対象世帯

敷戸団地内に在住で、下記のいずれかに該当する世帯を対象とします。

- 高齢者（65歳以上）のひとり暮らし世帯
- 高齢者（65歳以上）のみの世帯
- 障がいの認定を受けている方がいる世帯
- その他支援が必要な世帯

## 実施内容

必要やご要望に応じて下記の内容を実施します。

- 住宅内、および住宅周辺の災害の危険性に関するチェック
- 家具の転倒防止金具等の取付け
- 身の回りの危険な家具の移動等の作業
- 火災警報器の取り付け

## 経費

- 家具転倒防止の資材等に関する費用は、大分大学で負担します。
- 火災警報器は各世帯でご購入ください。
- その他必要な経費は事前に相談いたします。

## 実施

大分大学教育学部

## 協力

敷戸校区連合自治会 敷戸校区公民館

## お問合せ先

大分大学教育学部（地理学教室 TEL:097-554-7548 / 住居学研究室 TEL:097-554-7608） 小山・川田

## お申込から対策実施の流れ

- ① 『家具転倒防止等対策支援の申込書』を自治会の役員様、または敷戸校区公民館に提出
- ② 大学スタッフ、自治会で受入れ可否の検討
- ③ ボランティアの家庭訪問による事前調査の実施 / 2017年1月21日（土）午後を予定
- ④ 大学スタッフ、自治会、ボランティアによる事例（改善手法等）の検討
- ⑤ ボランティアによる家具転倒防止対策の実施 / 2017年1月25日（水）午後

## その他

- 壁の構造や家具の配置状況によっては、家具転倒防止金具が取付けられない場合があります。
- 借家の場合は、つっぱり棒など釘等を使わない対策になります。
- 火災警報器の取り付けを希望される場合は、各世帯で費用をご負担ください。
- 家具転倒防止金具等の取付けは、地震が発生した際の被害の軽減を図るものであり、家具等が万一地震により転倒し被害が発生しても、大分大学や自治会はその賠償の責めを負いません。